



2022年 12月30日
第98号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



国府津運輸区分会 全国からの檄に囲まれて 会社によるハラスメントを許さない緊急集会

12月29日、国府津駅前会議室で国府津運輸区分会緊急集会を開催し、組合員60名の参加と全国85機関からの檄FAXに囲まれ、ハラスメントを許さず全組合員で企業権力に立ち向かうことを確認しました。

長期の日勤教育を受けている組合員からは「精神的に追い込まれた。自分がこの会社においていいのか、本当に悩んだ。22日に身体が悲鳴をあげ『医者からハラスメントです』と診断され気付けた。こんなに多くの仲間が動いてくれた。仲間の叱咤激励があり今がある。俺は負けない」と力強く発言されました。

また、参加された組合員からは、「(駅の側でも)列車を止めることで、長期の日勤となれば列車を止められなくなる。正直者がバカを見る会社にしてはならない」「人の弱身に漬け込む会社は許せない」「3年前に痛ましい事故があった。そういう人間をつくらせないためにも、おかしいことには声を出していこう」「他職場で運転士に復帰したが、未だ線見のままと聞く。国府津運輸区の事象と全く同じだ。事象の対策ではない。福知山線脱線事故と全く同じ教育がされている。運転士の仕事が誇れなくなっている」など、人格否定と安全軽視の経営姿勢に怒りの声が噴出しました。



60名の参加!

85機関からの檄!

**JR東労組は人格否定・ハラスメントを許さず
安全な職場を取り戻すためたたかいます!
おかしいことは「おかしい」と声をあげ続けよう!**